

平成 27 年 3 月 30 日

各 位

会社名 インスペック株式会社  
代表者名 代表取締役社長 菅原 雅史  
(コード番号：6656 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理本部長 富岡 喜榮子  
TEL 0187-54-1888 (代表)

## スイス、ジュネーブ「First EIE SA」の株式取得（子会社化）に係る 手続き完了のお知らせ

当社は、平成 27 年 3 月 19 日付「スイス、ジュネーブ「First EIE SA」の株式取得（子会社化）に関するお知らせ」で公表いたしました First EIE SA（以下、FEIE 社といたします。）買収に係る同社株式（議決権所有割合 51.0%）の譲受けを完了し、FEIE 社が当社の子会社となりましたのでお知らせいたします。

### 記

本子会社化により、販売面では、FEIE 社の販売網と当社の販売網を活用することで、新たな市場開拓につながり、双方の売上高を大きく伸ばしていくことが可能となります。

技術開発面では、当社は画像処理による欠陥検出技術において高い技術を持っており、FEIE 社は独自の特殊なレーザーヘッド（512 ビームヘッド）による高速描画システムで高い技術を要しております。これらパターンを生成するレーザー技術と、パターンを検査する検査技術という、表裏をなすこれら両者の技術を融合することで、新たな価値を持つ製品開発の可能性が大きく広がります。

人材育成面では、スイスと日本は、ともに世界で最も高い技術レベルをもつ工業国であり、製品作りに対する取り組み方や品質に対するこだわりなど、多くの共通点がある反面、異なる文化をベースとした企業文化の違いも多くあります。二つの異なる文化を持つ企業が融合することで、お互いの強みがより強化されるとともに、それを実践する社員同士の交流により、国境を超えたグローバルな世界で活躍できる人材が育ち、海外事業が加速していくものと期待しております。

以上のとおり、多くのシナジーが期待でき、当社の海外事業拡大に向けた大きな推進力になるものと確信しております。

今後は当社グループのシェアを高めていくとともに、グループ全体の企業価値を高めていく所存であります。

なお、本子会社化による平成 27 年 4 月期の連結業績に与える影響につきましては、軽微であります。

また、本子会社化による平成 28 年 4 月期の連結業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、平成 27 年 6 月に予定している本決算発表時に、連結後の業績予想を開示する予定であります。

以上